

広報  かるまい

Karumai

2

町の魅力と町民の輝く姿を届ける情報誌

Feb. 2023

vol.767

卯年の幕開けは 官民間わず みんなでダッシュ!



大田区立大田小学校

健康で心豊かに安心して暮らせる 安全で快適な町を創成する

任期満了に伴う軽米町長選挙の投票票が1月22日に行われ、山本賢一けんいち氏が6選しました。任期は2023年2月2日から4年間です。



【プロフィール】

九戸村出身。68歳。岩手大学農学部卒業。平成10年いわて北部農業共済組合二戸家畜診療所長に就任。平成15年に軽米町長初当選。全国町村会副会長、岩手県町村会会長などを歴任。向川原行政区在住。

山本賢一町長の公約

若者定住対策の推進

- 移住支援専門員の配置
- IOTなどを活用したスマート農業に関連した雇用の場の創出
- 光ファイバー活用等によるテレワークIT企業の誘致
- デジタル化の推進による地域の暮らしの向上
- 婚活支援などの充実
- 若者世代用住宅建設・宅地の分譲

子育て支援日本一の町

- 子どもの遊び場整備推進

- 保育園・小中学校の給食完全無料化の継続推進

高齢者が安心して暮らせる町の実現

- 高齢者医療費軽減対策の推進

再生可能エネルギー等の推進による町づくり

- 地域新電力会社の創設による各家庭電気使用料金の10%以上の軽減
- 再生可能エネルギー、バイオマス資源を活用した大規模園芸施設の誘致
- 小軽米地区圃場整備の推進

町民所得の向上推進

- 町民一人当たりの所得1.5倍の実現推進（平成28年度比、令和8年度までに）

中心商店街賑わい創出

- かるまい文化交流センター「宇漢米館」の整備
- かるまい文化交流センターを核とした中心商店街の賑わい創出推進
- プレミアム商品券の拡充発行
- 県道二戸軽米線の早期完成とかるまい文化交流センター周辺の道路網の整備

町長選挙開票結果

候補者別得票数

候補者氏名	得票数
山本 賢一	3,240.469
山本 幸男	1,213.530

※届出順、敬称略

有権者数・得票者数

有権者数	7,341
投票総数	4,506
得票総数	4,453.999
無効投票数	52
期日前投票者数 (投票総数に占める割合)	1,731 (38.42%)
不在者投票者数	13

投票所別投票率

投票所	投票率 (%)
小軽米	64.44
松ノ脇	61.49
小玉川	61.89
米田	64.96
牛ヶ沢	50.00
円子	64.90
上円子	67.18
大沢	72.55
軽米こども園	57.24
笹渡	67.17
上館	63.05
高家	60.42
増子内	66.50
長倉	66.67
下尾田	61.06
中央公民館	62.55
山田	74.00
晴山	53.25
野場	65.58
観音林	55.27
山内	55.39
大清水	73.10
竹谷袋	76.47
東	75.00
全体	61.38

03 手当

■ 期末勤勉手当 (令和4年4月1日現在)

	6月期	12月期	計
期末手当	1.225月分	1.225月分	2.45月分
勤勉手当	0.925月分	1.025月分	1.95月分

■ 退職手当 (令和4年4月1日現在)

	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.7090月分
最高限度額	47.7090月分	47.7090月分
一人当たり平均支給額	598万円	1,959万円

■ 時間外勤務手当 (令和4年4月1日現在)

	令和2年度	令和3年度
支給総額	2,241万円	3,087万円
一人当たり	18万円	25万円

■ 特殊勤務手当

令和3年度	
支給総額	29,000円
職員全体に占める手当支給職員の割合	2.4%
支給対象職員一人当たり平均支給年額	4,833円
手当の種類	7種類

■ その他の手当 (令和4年4月1日現在)

種類	内容
通勤手当	交通機関利用者 → 月額最大 70,000円 自家用車利用者 → 月額最大 22,000円
扶養手当	配偶者 → 月額 6,500円 子 → 月額 10,000円
住居手当	借家 → 月額最大 27,000円 ※月額12,000円を超える家賃の額に応じて支給

04 特別職

■ 特別職の報酬等 (令和4年4月1日現在)

	町長	教育長	議長	副議長	議員
報酬等月額	628,000円	512,000円	262,000円	219,000円	195,000円
期末手当	・ 6月期 1.625月分		・ 12月期 1.675月分		・ 合計 3.3月分

05 休暇等

■ 主な休暇制度

休暇の種類	日数、期間など
年次休暇	年ごとに20日間付与 ※令和3年平均取得日数…11.3日
結婚休暇	連続7日以内
出産・育児休暇	町長が定める範囲内の期間
忌引休暇	続柄により1～10日以内
夏季休暇	7月～9月の間に5日以内
介護休暇	5日以内(要介護者が2人以上の場合10日以内)

■ 育児休業の状況 (令和3年度)

性別	新たに取得	前年度から取得中
男性	0人	0人
女性	2人	3人

■ 職員研修の実施状況 (令和3年度)

研修内容	受講者数
職場内研修…人材育成研修など	90人
派遣研修…町村会・県外での専門研修など	66人

■ 職員の健康診断の状況 (令和3年度)

種類	受診者数
生活習慣病予防検診	107人
各種がん検診	66人

■ 分限処分・懲戒処分の状況 (令和3年度)

処分	件数
分限処分	2人
懲戒処分	1人

町人事行政の運営状況

軽米町役場には115人の職員が従事し、その給与は町の条例・規則で決められ支給されています。町職員の令和4年4月1日現在の状況についてお知らせします。

総務課・総務担当 ☎46-4738



↑詳細はホームページでもお知らせしています

01 職員数

■ 部門別職員数 (各年とも4月1日現在)

部門	職員数		増減	
	令和3年度	令和4年度		
一般行政	議会	3人	3人	0
	総務	22人	23人	1
	税務	7人	5人	▲2
	民生	39人	36人	▲3
	衛生	12人	10人	▲2
	農林水産	8人	8人	0
	商工	5人	4人	▲1
	土木	6人	6人	0
特別行政	教育	12人	11人	▲1
普通会計	計	114人	106人	▲8
公営企業等	水道	4人	3人	▲1
	その他	6人	6人	0
合計		124人	115人	▲9

■ 一般行政職の級別職員数の内訳

区分	主な職名	職員数	構成比
1級	主事・技師・主事補・技師補	18人	25.8%
2級	主事・技師	13人	18.5%
3級	主査・主任	15人	22.8%
4級	課長補佐・主任主査	3人	4.3%
5級	担当課長(次長)・園長・事務局長	14人	20.0%
6級	総括課長(次長)・室長	6人	8.5%

■ 職員数の定員適正化計画

区分	R3	R4	R5	R6	R7
目標値	126人	124人	123人	123人	127人
実績値	124人	115人	—	—	—

02 給与

■ 人件費 (令和3年度決算)

普通会計歳出額	人件費	人件費率
72億213万円	12億5,109万円	17.4%

■ ラスパイレス指数 (令和3年度)

91.3 (県内33位)

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の町職員の水準を表します。100より大きいと国より給与水準が高く、逆に小さいと低いことになります。

■ 職員給与費の内訳 (令和4年度予算)

給料	職員手当	期末・勤勉手当	給料費総額	職員一人あたり給料費
4億1,812万円	7,365万円	1億4,635万円	6億3,811万円	570万円

■ 職員の平均給料月額、平均年齢

(令和4年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	286,900円	41.2歳
労務職	256,700円	52.8歳

■ 職種・学歴別初任給、経験年数別平均給料月額

(令和4年4月1日現在)

区分	初任給	経験10年	経験30年	
一般行政職	大学卒	183,800円	247,200円	385,600円
	高校卒	151,900円	227,900円	—
労務職	高校卒	149,200円	—	—

消防活動に尽力された2人が「瑞宝単光章」受章

令和4年 秋の叙勲



細谷地 義昭 さん
(百目金、73歳)

何か災害があれば仕事を放り出してでも出勤するのが消防団員の宿命です。家族の支えがあつてこそ、40年間活動を続けられたと思ひます。特に（平成10年の）山火事対応は大変でした。水害のときも経験のない中ででしたが、仲間
に助けられ何とか対応できたと思つています。
有事でいち早く動くのが消防団。団員の皆さんにはこれからも頑張つていただきたいと思います。

平成11年10月28日に発生した豪雨災害への対応をはじめ、長きにわたり町の消防活動に多大な貢献をした功績が認められ、町消防団元副団長の細谷地義昭さんと元本部長の上村清次郎さんが瑞宝単光章を受章しました。

上村 清次郎 さん
(長倉、71歳)

受章そして消防団員として42年間活動できたのも、家族の支えと仲間の団員の協力があつてこそです。本当にありがとうございます。
水害のときは町中心部に急行した後、災害対応に明け暮れ自宅に帰れなかったのを思い出します。死者をゼロにできたのは奇跡でした。
今は消防団活動が非常に難しい時代。残念でなりません、それでも「やるしかない」んです。



Town Topics

まちの話題

心 爽快に走り初め 元旦マラソン大会

1月1日、澄み渡る陽気の中、町の新年恒例行事「元旦マラソン大会（町体育協会・町陸上競技協会主催）」が3年ぶりに行われました。町内外から集結した参加者35人は、町物産交流館周辺の特設コースを納得のいくまで何周も走り、気持ちの良い汗をかいて新年をスタートさせました。



走るさなか、突如として鬼に追われる一幕も!?

今年こそ火災ゼロに 令和5年輕米町消防団出初め式

町消防団出初め式が1月3日に行われ、町消防団220人・町婦人消防協力隊15人・消防車両29台が役場駐車場に集結しました。式に先立ち小野寺祐治団長は「今年こそ火災ゼロ達成に向け精進を」と訓示。式では観閲や機械器具点検のほか徳楽寺までの分列行進も行われ、町の生命・財産を守る意気を高揚させました。



小野寺団長（中央）の訓示に、団員も決意を新たにしました



軽高だより
第45回岩手県高等学校
総合文化祭 多数入選



1



2

作品の数々に触れ、インスピレーションを深めてきた生徒たち
(1_美術工芸展 2_書道展)

今 年度の岩手県高等学校総合文化祭では、軽米高校からは美術工芸部門で4作品、書道部門で18作品が入選を果たしました。生徒たちは出品までの限られた時間の中で、自分の思いを作品にどう込めるか、鑑賞者へ何を伝えたいのかなど、多くのことを考えたり悩んだりしながら作品を作り上げてきました。高文祭終了後は、2年連続入選の生徒は3年連続入選を目指し、今回入選とならなかった生徒も「次回こそは」と、気持ちを新たに取り組んでいます。

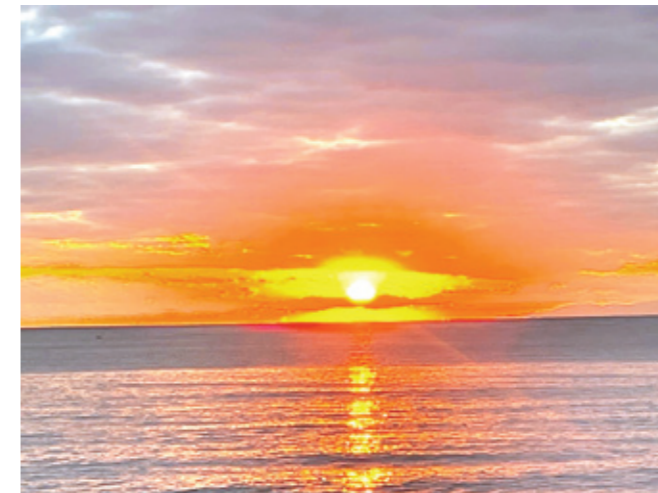
部門毎入選者

- 工芸部門 安藤早矢加さん(2年)
- デザイン部門 外山愛梨さん、高橋茉央さん(以上2年) 玉田しずくさん(1年)
- 第1種漢字・仮名 坂脇流星さん(3年)、日向優瞳花さん、山館舞姫さん、福田紗采さん(以上2年)
- 第1種漢字仮名交じり 玉館一希さん(3年)、日向優瞳花さん、山館舞姫さん、福田紗采さん(以上2年)
- 第2種漢字・仮名 紫葉萌那さん(1年)
- 第2種漢字仮名交じり 安保七海さん、源田優さん、戸館智哉さん、山下草介さん(以上2年)、明石佳大さん、吉田茉矢さん、浅水颯太さん、大島心聖さん、永井翔花さん、(以上1年)



地域おこし協力隊通信
今年も熱い気持ちで！

地域おこし協力隊隊員 菅野 由喜男



今年もこの初日の出のように、熱い気持ちで頑張ります！

新 年交礼会(音更町・音更町議会主催)が1月4日、音更町総合福祉センターで開催され、十勝選出の国会議員や北海道議会議員をはじめ、町内外の団体代表など約130人が出席しました。冒頭に小野信次町長は「先人のたゆまぬ努力に感謝と敬意を持ち、これからも官民一体でまちづくりに全力を尽くしたい」と決意を述べ、高瀬博文町議会議員は「さらなるまちの活性化や町民福祉の充実に取り組みたい」とあいさつしました。

北海道音更町
十勝平野のほぼ中央に位置し、人口約43,000人。自然豊かでじゃがいもや玉ねぎなどが特産。当町とは、1985年10月31日から姉妹提携し、小学生の宿泊研修やイベントなどで相互交流を行っている。応援大使は、同町出身で日本テレビアナウンサーの滝葉月さん。

11 月の「美肌鍋」の効果で肌がツルツルです。でもお正月にお餅の食べ過ぎで巨大化しています。(笑)

今年こそダイエットするぞ！と毎年のように目標を立てていますが、今年は一味違います。ここまでちゃんと継続してトレーニングをしております。

「継続は力なり」——食欲を抑えられない分、トレーニングで！(笑)というわけで、今年も美味しいものなどを開発すべく頑張ってます。

年明け一発目は軽米高校生との万能だれの開発です。乞うご期待！！



姉妹町だより
実りある年を願い
新年交礼会を開催



決意を述べる小野町長



海と大地と人をつなぐ
Nニチレイフレッシュグループ 肉用鶏生産拠点として、
おかげさまで10年
これからも美味しいこだわりの鶏肉を全国へお届けしてまいります
株式会社フレッシュチキン軽米

求人募集
私たちと一緒に働きませんか
従業員募集中!
パート・アルバイトも歓迎
受付(管理部) TEL 0195-45-2011

宮沢歯科医院

健康は『健口』から

診療科目	診療時間	月	火	水	木	金	土
一般歯科	9:00~12:00	●	●	●	●	●	●
口腔外科	14:00~18:00	●	●	●	休	●	●

※予約制・当日予約可 休診日 日曜・祝日 第1,3土曜日

宮沢歯科医院 軽米町 検索 九戸郡軽米町軽米8-105 0195-46-2953

広告募集

問い合わせ kouhou@town.karumai.iwate.jp

1号広告(本枠)	2号広告(横幅が本枠の倍)
○白黒 4,000円	○白黒 8,000円
○カラー 6,000円	○カラー 12,000円

※半年以上の連続掲載で割引あり。

手造り 仕出し 味 彩

純和鶏(唐揚げ・焼き鳥)
テイクアウト予約承ります
折詰・弁当・オードブルにお気軽にお電話ください。
軽米町大字軽米11-127-4 ☎46-3680

日帰り白内障手術・小児眼科
白山台くに眼科
院長 日本眼科学会認定専門医 渡邉久仁子

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:30~11:30	●	●	●	●	●	●
14:00~16:30	●	●	●	●	●	●

休診日:毎週水曜・第4土曜日
TEL:0178-51-9251

News from library
図書館だより

児童おすすめの本と今月の新刊を紹介します

今月の図書館ひろば ▶日時 2月25日(土) 10:00~
▶場所 図書館となりの蔵
▶対象 幼児、小学校低学年



↑先月の図書館ひろばの一幕

■お気に入りの一冊

田澤 佳弦 さん
(小軽米小学校4年)



クジラが歩いていたころ
動物たちのおどろくべき進化の旅

作/ドゥーガル・ディクソン 絵/ハンナ・ベイリー
訳/橋本あゆみ(化学同人)

この本には、生き物がどうやって進化してきたのかがたくさん書いてあって面白かったです。クジラやその他の生き物たちが進化してきたように、人間も進化していて、霊長類の祖先はねずみのような形をしていて、とても驚きました。

進化はずっと続くので、もしかしたら未来では、人間の形が今とは違うように進化しているのかもしれないと思いました。

児童書



うさぎとハリネズミ
きつとあえる

ぶん/はらまさかず え/石川えりこ
(ひだまり舎)

うさぎとハリネズミ、とんとん川のむこうにあるモモンガの家へあそびにいくところです。あっ、おみやげにする青い羽が風に飛ばされちゃった!

一般書



踏切の幽霊

著/高野和明 (文藝春秋)

ある踏切で撮影された1枚の心霊写真。雑誌記者の松田は読者からの投稿をもとに心霊ネタの取材に乗り出すが、辿り着いたのは思わぬ真実で――

テーマ図書展

福を招く

2月28日まで

2月の節分は、悪いものを追い出し縁起の良い物を食べて、新しい季節を迎えるための行事とされています。

今月は縁起を呼び込むふくものなどの本を取り揃えました。どうぞご利用ください!

↓このポップが目印!



Dreams come trues

夢・希望・えんぴつ

子どもたちの夢を紹介して応援するコーナー

下谷地 雄紀 さん (軽米高校3年)

大学での学びを生かした
地域貢献を

私は、軽米高校での3年間で生徒会や部活動など様々な経験をすることができました。中でも、総合的な探究の時間では、軽米町で行われている事業について主体的に学び、私が住む町を詳しく知ることができました。

4月からは県内の大学へ進学し、地域社会について学びたいと考えています。大学での講義やフィールドワークなどを通して自分の興味があるものを深く掘り下げていきたいです。

大学卒業後は軽米町に戻り、大学で身に付けたことを生かして地域社会に貢献したいです。



Unique poems

町文化協会 北光吟社 1月例句会

幾度も目覚め早寝の夜長かな 千葉紅園
 戦なき平和を願う年の暮 川崎郁子
 姉妹五人末っ子イエスの聖夜劇 丹下美恵子
 放映の忠臣蔵や外は雪 大清水雪子
 解体の高稲架今年役目終え 中野とき子
 電飾を纏ひ枯木の甦えり 松村英子
 真夜中のサッカー応援湯ざめかな 君成田美代子
 褒めそやす兄懐しきおでん鍋 千葉ふみ子
 クリスマスイルミネーション地の上に 東登希枝
 米寿とて迷ひつ五年日記買ふ 三上千栄女
 空つ風彼方に望む浅間山 長島龍泉
 降る雪にイルミネーション色淡く 高橋美智子
 冬の午後流る雲見て「さよなら」と 古里かずや
 寒暁や枝を揺らして去る鳥 成田泰子

みんなの国民年金

産前産後期間の保険料は免除できます

産 前産後期間の免除制度は、「保険料が免除された期間」も保険料を満額納付したのものとして老齢基礎年金の受給額に反映されます。すでに国民年金保険料免除・納付猶予、学生納付特例が承認されている場合でも届出が可能です。

■免除される期間

出産予定日または出産日が属する月の前

- 月から4か月間
- ※多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3か月前から6か月間
- 対象者 下記①・②の両方に該当する人
 - ①国民年金第1号被保険者
 - ②出産日が平成31年2月1日以降の人
- 届出時期 出産予定日の6か月前から届出可能
- 書類備え付け場所・提出先
 - 二戸年金事務所 ☎23-4111
 - 町民生活課・町民生活担当 ☎46-4734

軽米病院だより

マイナ保険証の話

県立軽米病院 院長 葛西 敏史

病 院でかかるお金は「中医協」という会議で細かく決められています。2023年4月からマイナ保険証を利用しない人は40円～高くなるように誘導しています。同じ治療や薬でも、紙の保険証の方がマイナ保険証より支払いが高くなります。少額ですので気付かない人もいるでしょう。しかし、紙の保険証をいつの間にか無くそうとしているようにも思えますの

で、気をつけなければなりません。最近、町でもマイナンバーカードを持つ人が増えてきました。取得すると5,000円、保険証登録で7,500円とポイントがついているのも魅力的です。2022年11月の発表では、軽米町は人口の46.2%ほどがマイナンバーカードを取得済みとのこと。当院でもマイナ保険証に対応する機器を備え付けています。DX (Digital Transformation: デジタル技術で人々の生活をより良いものへと変革する) の波がどんどん押し寄せているので、ついていくのが大変です。



国税庁・二戸税務署・町税務会計課からのお知らせ

確定申告書、自分でも作ってみませんか

皆 さんにとって、2～3月は確定申告の対応に苦慮する時期。ここでは申告書などの作成を便利に行える制度を紹介します。

■確定申告書等作成コーナーの活用 (国税庁ホームページ)

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」を活用すれば、自宅からいつでも申告書を作成できます。



↑国税庁ホームページ

作成した申告書は電子申告「e-Tax」を利用すれば、郵送・持参の手間や費用が掛からず提出可能。便利な機能を一度試してみたいかがでしょうか。

※証明書などのデータをマイナポータルから一括取得する「マイナポータル連携」をすると、取得したデータが申告書の該当項目に自動入力されます。

今回の確定申告では新たに「1年間分の医療費通知情報」「国民年金保険料」「公的年金等の源泉徴収票」も自動で入力されるようになっています。

■確定申告書作成指導 (二戸税務署)

二戸税務署では、確定申告書の作成会場を開設しています。

会場では、自身のスマートフォンやタブレットなどを使用して申告書を作成していただきます。

- 開設場所 二戸税務署1階会議室
- 開設期間 2月8日(水)～3月15日(水) (土日・祝日を除く)

○開設時間 午前9時～午後5時

○持ち物

- ▶スマートフォン、タブレットなど
- ▶マイナンバーカード
- ▶マイナンバーカード発行時に設定した暗証番号が分かるもの

※入場には「入場整理券」が必要です。以下の2通りの方法で発行できます。

①LINEアプリを利用した事前発行

LINEアプリで「国税庁LINE公式アカウント」を友だち追加してください。



↑国税庁LINE公式アカウント

②会場での当日配布

入場整理券の配布状況に応じて、後日の来場をお願いする場合がありますので、ご了承ください。(配布状況は国税庁ホームページから確認できます)

■税の申告相談受付

町では、所得税と町県民税の申告相談を受け付けます。詳しくは、広報からまい令和5年1月号2～3ページをご覧ください。



↑広報からまい令和5年1月号

○税の申告相談に関する問い合わせ 税務会計課・課税担当 ☎46-4737

玉姫グループ 葬儀・法要専門会館

セレモニーホール

玉泉院

0120-494-109

葬儀・法要お気軽にご相談ください 館内見学、事前見積り相談承っております。

- 二戸玉泉院 TEL.0195-29-1600
- 久慈玉泉院 TEL.0194-53-0061
- 軽米玉泉院 TEL.0195-46-4109
- 福岡玉泉院 TEL.0195-23-4440
- 九戸玉泉院 TEL.0195-43-3409

その人生に感謝を。

ライフーズ株式会社 軽米工場

従業員募集

週1回から短時間でも構いません

従業員・アルバイトを募集しています。まずは、お気軽にお電話ください。
軽米町大字上館第20地割1-2 ☎46-2421 FAX: 46-4274 (担当: 青木まで)

未来に、まっすぐ。食卓に、まっすぐ。

Prifoods. プライフーズ

広告スペース



キャプテンとしての出場は
重圧もあった
もっと大きな試合でも
勝ち上がりたい

▲帰省直後、優勝トロフィーを携え取材に応じてくれた野中さん（昨年12月28日撮影）

軽米の輝き人 vol.23

One and only brilliance

専大北上高校2年・軽米中出身

野中 大地 さん

NONAKA DAICHI

「卓球を続けられたのは両親や関係者のおかげ。疲れを癒して新年を迎えたい」帰省した野中大地さん（専大北上高校2年（北上市）、軽米中出身）は帰省直後、こう心境を明かした。

野中さんは父を指導者に持ち、兄や姉が卓球に打ち込む卓球一家で育った。その背中を見て、野中さんも小学校、中学校と卓球に取り組み続け、現在に至る。昨年10月に行われた県高校新人大会卓球競技（奥州市）では、専大北上高校の男子団体キャプテンとして優勝（19年連続36度目）に貢献。また男子ダブルスでは連覇も成し遂げ、2年連続となる全日本卓球選手権大会出場を決めた。「新たな挑戦の一步」と思っていたが、重圧も少しあった」と大会を振り返る。

町外での生活から軽米の良さを見つめ直す。軽米町には地域ぐるみで児童や生徒と密接な交流があることで、野中さんにとっては落ち着いた安心・安全な場所だったと感じるという。しかし同時に「今の軽米町に寂しさが目立つ」とも明かした。次代のホープの目にも、軽米町はもっと魅力を発揮できる潜在的な要素があると映っているようだ。

「これまでの優勝経験で、東北そして全国でも対等に戦える自信を得た。これを糧にもっと大きな試合でも勝ち上がれるよう、これからも練習を重ねていく」今後の目標を語った野中さんからは、自信と決意がありありと表れていた。

